

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度ゴミ回収予測に関する検討調査
業 務 概 要	本業務は、洋上浮遊ゴミ回収事業における回収効率の向上を目的に、海域全体のゴミ発生量予測及び海域内におけるゴミ集積場所の予測について、人工知能による機械学習を用いたシステム（プロトタイプ）の制作を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 関門航路事務所長 栗畑 竜志 北九州市小倉北区浅野3丁目7番38号
契 約 年 月 日	令和7年8月22日
契 約 業 者 名	国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	神奈川県横須賀市長瀬3丁目1-1
契 約 金 額	11,992,200円（税込み）
予 定 価 格	11,992,299円（税込み）
随意契約によることとした理由	<p>本業務を履行するために必要な全ての要件を備える機関として国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所を特定公益法人等として特定した上で「参加者の有無を確認する公募手続き」に基づき、特定公益法人等以外の参加者の有無を確認するための公募手続きを行ったところ、他者からは本業務への参加意思を表明する書類が提出されなかったことから、同法人が本業務を履行出来る唯一の機関と判断した。</p> <p>よって、契約の性質または目的が競争を許さない場合に該当する為、会計法第29条の3第4項に基づき、国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所と随意契約するものである。</p>
業 務 場 所	—
業 種 区 分	建設コンサルタント等
履 行 期 間 （ 自 ）	令和7年8月22日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和8年3月24日
備 考	